



はーと なび



社団法人 全国腎臓病協議会

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル 3F

2011 年 10 月 10 日発行

TEL: 03 (5395) 2631 FAX: 03 (5395) 2831 E-mail: sougei@zjk.or.jp

東京のNPO法人が宮城県仙台市の仮設住宅で送迎車運行を開始

・ 82世帯が暮らす仙台市宮城野区扇町1丁目の仮設住宅の集会場では、入居者が正午近くに、待機中のワゴン車に乗り込んでいました。

ワゴン車は仮設住宅と病院やスーパーを結ぶ無料の送迎車で、東京に本部のある、NPO法人「POSSE」が8月から運行しています。送迎時はメンバーが同行し、自力で歩く事が難しい高齢者の介助や荷物運びの手伝いも行います。



↑ 無料送迎車に乗り込む仮設住宅入居者とPOSSEメンバー

運行を始めたきっかけは、扇町1丁目の仮設住宅に住む透析患者の女性から、「夫の車で通院していたが、夫が震災で失業して求職活動に車が不可欠になり、通院手段が無くなった」とPOSSEへ相談をしたことでした。また、津波で石巻市の自宅を失った女性は、「重くて1人で運べない家電製品を買ったが、手伝ってもらえるので助かる」と話します。

POSSEは仙台支部を拠点に東北地区に住む若者の労働問題に取り組んでいましたが、震災後は宮城県内で仮設住宅に移る被災者の引越の手伝いなどを開始しました。その後、仮設住宅での送迎者運行について全日本建設運輸連帯労働組合に相談し、組合から車両や運転手の提供を行えるようになった、との事でした。透析患者の女性からは、「透析後は体がだるく、公共交通機関で帰るのはつらかった。タクシーを使う余裕もなく、ありがたい」と感謝の声を上げています。無料送迎車は月、水、金の週3回、1日当たり2便運行される他、個別の要望に応えるケースもあり、9月からは宮城野区福田町南1丁目の仮設住宅からも運行するようになりました。

POSSE仙台支部事務局の渡辺寛人さんは「仮設住宅の住民と交流を深め、悩みを聞き出せる関係を築くことが大切。被災者のニーズに応じた支援ができるよう、今後も必要な支援を続けたい」と話しています。

〈河北新報9月28日記事より抜粋〉

東北自動車道、12月から全利用者・車種で無料化へ

・ 国土交通省は9月29日、東日本大震災の被災地支援の一環として、被災者に限定している東北地方の高速道路の無料化について、12月にも全利用者・全車種に広げる方向で調整に入りました。曜日や時間帯に関係なく、ETC（自動料金収受システム）と現金利用のいずれも無料とする見込みですが、無料化エリア外を走行した分については有料となります。なお、予算の手当は年度内の実施に限られるため、来年4月以降の継続については、検討していくとの事です。無料化するエリアは、被災者を対象とする現行措置と同じ東北道の白河、常磐道の水戸、磐越道の新潟中央の各IC以北となる予定です。

全国にある福祉有償運送運営協議会の設置情報について

- ・国土交通省が作成をした、平成 23 年 3 月末現在の運営協議会設置情報を「は一となび」とともに添付しております。今後の送迎活動に是非ご活用ください。

●全腎協による、2012 年度厚生労働省予算に対する要望

- ・全腎協は、8 月 22 日、厚生労働省、社会・援護局、障害保健福祉部に対して、要望項目のひとつとして、恒常的に病院等への通院を必要とする高齢者や要介護者にとって、通院する上で経済的かつ身体的負担が少なく済むような方策の検討など、透析患者をはじめとする障害者の通院支援に関する要望を行いました。

●東京都世田谷区における福祉有償運送登録団体の通院対策への取り組み

- ・世田谷区内の福祉有償運送登録団体 9 団体が、透析患者をはじめとする、世田谷区内の外出活動困難者の移動サービス提供活動や、移動サービスを提供する担い手の育成活動を支援するための環境整備を、世田谷区議会に対して、要請しました。今後も「は一となび」で経過を報告していきます。

●事故車等の排除業務における、有償運送の許可条件が改正されました

- ・自家用自動車事故車や故障車を搬送する場合の「有償運送許可」の対象が 9 月 1 日から改正となりました。現在は警察などから要請を受けた日本自動車連盟（J A F）とその指定工場の車積載車が許可対象でしたが、今回の改正で、①国交省が指定する団体が実施する研修及び指導を受けている②車積載車の運行で生命又は身体の損害を受けた者 1 人につき保険金額 5,000 万円以上の損害賠償責任保険契約等を締結していることの 2 条件を満たせば有償運送許可となりました。

なお、搬送区間は原則、有償運送許可を受けた運輸支局管内にある道路上の現場から最寄のディーラー、整備工場、車両置場等までとなっています。

●2011 年度通院介護支援事業研修会開催のお知らせ

- ・11 月 6 日（日）に全腎協事務局で 11 時 30 分より 16 時まで日帰りで研修会を開催します。すでにご案内等をお送りしておりますが、10 月 17 日（月）が申し込み締切日となっておりますので、ご注意ください。詳細は、実施要項をご確認いただくか、全腎協送迎担当までお問い合わせください。

●全国ボランティアフェスティバル TOKYO 開催のお知らせ

- ・11 月 12 日（土）：墨田区両国エリア、13 日（日）：渋谷区青山エリアで開催。フェスティバルはシンポジウムや交流会をはじめ、多数の分科会が開催される予定ですが、移送サービス関連では、東京ハンディキャブ連絡会代表をはじめとする移送サービス実施団体関係者が集まり、今後の移送サービス活動と道路運送法などについて協議・検討をする分科会も行われる予定です。なお、参加は申込制で、登録料 3,000 円、交流会費 3,000 円となっています。

10 月 28 日（金）が締切日となっておりますので、パンフレットの送付をご希望される場合は、全腎協送迎担当までご連絡ください。

●全腎協のホームページでは、通院送迎のページ立ち上げが遅れており、大変ご迷惑をおかけしております。

- ・早期立ち上げに向け、通院対策委員会が中心となり検討・準備を進めていますので、誠に恐縮ですが、今しばらくお待ちください。

●通院介護支援事業マニュアル 1～3 の在庫がありますので、お気軽に全腎協送迎担当までお電話、メールなどでご連絡ください。また、皆様からの、通院送迎に関する情報をお待ちしています！